

北海道150年事業 「パートナー」 一覧

参考資料 1

No.	企業・団体名	区分	プロジェクトの概要
1	HBC 北海道放送 (株)	P R	テレビ・ラジオなどの自社制作番組内での情報発信
2	(株) HBCフレックス		
3	(株) 北海道クラウン	P R	寄附金付き「北海道ステーションナリー」商品の展開
4	HTB 北海道テレビ放送 (株)	P R	自社イベント・自社制作番組による「北海道150年」事業のPR 等
5	クリプトン・フューチャー・メディア (株)	P R	北海道情報発信アプリ「Domingo」を活用したバーチャル道民の獲得・交流による「北海道150年」事業のPR
6	(株) 電通北海道	P R	道内各メディアの参加による「北海道150年」事業PRチームの運営
7	(株) AIRDO	P R	航空機を利用するお客様や道民の皆様等に対する「北海道150年」事業のPR 等
8	全日本空輸 (株)	P R	「北海道150年」を契機とした北海道の食と観光のPR
9	日本航空 (株)	P R	「北海道150年」にちなんだ搭乗キャンペーンの実施
10	(株) WITH	P R	北海道在住の男性4人組アイドルグループ「EverZOne」による「北海道150年」事業のPR
11	リコージャパン (株) 北海道支社	技術支援 P R	記念セレモニーにおける遠隔コミュニケーション支援、「北海道150年」事業のPR
12	サッポロビール (株)	関連企画 P R	<p>○下記による「北海道150年」事業のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連サイト「HOKKAIDO LIKERS」 ・ 関連施設でのパネル展 ・ 主催イベント「道産子感謝デー」 ・ 各種オリジナルビール缶等 <p>○「ジンギスカン」など北海道の食文化に関するイベントの開催</p> <p>○道内プロスポーツチームにおける「北海道150年」記念試合の開催 等</p>
13	イオン北海道 (株)		
14	マックスバリュ北海道 (株)		
15	(株) マツオ		
16	ポッカサッポロ北海道 (株)		
17	生活協同組合コープさっぽろ		
18	(株) コンサドーレ		
19	(株) リージョナルマーケティング		
20	日本中央競馬会		
21	十勝毎日新聞社グループ	関連企画 P R	松浦武四郎関連イベントの企画、松浦武四郎グッズ展開によるPR 等
-	イオン北海道 (株) 【再掲】	関連企画 P R	(特非) 北海道遺産協議会(実行委員会委員)が実施予定の北海道遺産の追加選定事業への参画、北海道遺産や「北海道150年」事業のPR 等
-	マックスバリュ北海道 (株) 【再掲】		
-	サッポロビール (株) 【再掲】		
22	(株) 北海道新聞社	関連企画	「北海道150年」をテーマとしたフォーラムの開催
23	北海道科学大学・北海道科学大学短期大学部	関連企画	大学キャンパスを北海道の積雪寒冷対応技術の歴史“博物館”として開放する企画イベントの開催
24	(株) よしもとデベロップメンツ	関連企画	記念セレモニー関連企画への自社所属タレントの参画等
25	(株) ACT NOW	P R 企画支援	「北海道150年」事業のP R、クラウドファンディングを活用した「北海道みらい事業」の企画支援 等

No.	企業・団体名	区分	プロジェクトの概要
26	北海道味の素(株)	PR	「北海道150年」をテーマにした「がんばる人のチカラになるごはん」勝ち飯売場を販売店舗に設置
27	(株) マルハン	PR	テレビCM、新聞折込チラシ、協賛イベントなどの自社広報媒体による「北海道150年」事業のPR
28	北海道コカ・コーラボトリング(株)	PR	北海道限定商品や電光掲示板付き自動販売機を活用した「北海道150年」事業のPR
29	UHB 北海道文化放送(株)	PR	自社制作番組やイベント事業による「北海道150年」事業のPR 等
30	SDエンターテイメント(株)	PR	自社100周年事業の広報活動との連動や、自社店舗等の活用による「北海道150年」事業のPR 等
31	アサヒビール(株)	PR	オリジナルデザイン商品による「北海道150年」事業のPR 等
32	総合商研(株)	PR	北海道応援マガジン「JP01」への「北海道150年」事業PRページの常設 等
33	(株) 内田洋行北海道支店	PR 関連企画	「New Education Expo」(札幌・旭川)での学校関係者向けセミナー、自社施設でのイベント等における「北海道150年」事業のPR
34	サントリー酒類(株)北海道支社	PR 関連企画	自社ホームページなどでの「北海道150年」事業のPR、「北海道150年」記念デザイン商品の展開及びキャンペーンの実施 等
35	(株) 東急百貨店札幌店	PR 関連企画	「北海道150年」のパネル展示、店内でのPR、道産品PR及び販売イベントの実施 等
36	(株) クリエイティブオフィスキュー	PR 関連企画	所属タレントを用いた、自主企画番組・イベント等による「北海道150年」事業のPR及び記念セレモニー関連企画への参画
37	STV 札幌テレビ放送(株)	PR 関連企画	自社創立60周年事業との連動や、テレビ・ラジオなどの自社制作番組内における「北海道150年」事業のPR
38	(株) STVラジオ		
39	(株) 札幌映像プロダクション		
40	(株) ピーアールセンター	PR 関連企画	北海道の食と文化を発信するイベントの実施、「北海道150年」事業PR
41	井村屋グループ(株)	PR 関連企画	松浦武四郎『十勝日誌』自由訳の発刊・贈呈と出前授業の実施
42	(株) たけしろうカンパニー		
43	(株) アウラノ 北海道クラシックカーラリー運営事務局	関連企画	松浦武四郎ゆかりのルートをめぐる「北海道クラシックカーラリー」の開催
44	(株) クレオテック/ 会議・研修施設ACU	関連企画	「北海道150年」をテーマとする小学生対象のワークショップ開催、「学び」等がテーマのワークショップ
45	(株) 読売新聞東京本社北海道支社	関連企画	北海道の歴史を作り上げてきた道内企業の新聞広告企画 等
46	(株) 北日本広告社	関連企画	「北海道フェアin 代々木」での「北海道150年」ロゴ活用、ブース設置、ステージでの「北海道150年クイズ」実施 等
47	(株) シービーツアーズ	関連企画	松浦武四郎の蝦夷地探査ルートを訪ねるバスツアーの実施
48	(株) ニトリホールディングス	関連企画	小樽芸術村における、日本や世界の優れた美術品・工芸品の展示公開
49	(株) アサツー ディ・ケイ北海道支社	企画支援	企業・団体が実施する「北海道150年」事業に対する企画・実施サポート

No.	企業・団体名	区分	プロジェクトの概要
50	(株) ニッセンレンエスコート	PR	「北海道150年」にちなんだキャンペーンの実施や会報誌など自社広報媒体による「北海道150年」事業のPR
51	(株) ノースアンビシャス	PR 企画支援	北海道の若者の志を発信するメディア「Youngtious」を活用した「北海道150年」関連コンテンツの制作及び事業のPR 等
52	国分北海道(株)	PR 関連企画	「北海道150年」記念復刻ラベル缶詰等の商品化、商品展示商談会（札幌）や国分グループエリア展示会（国内外7会場）での「北海道命名150年」をテーマとした展示 等
53	(株) 大丸松坂屋百貨店 大丸札幌店	関連企画	「北海道150年」と開店15周年との連動による道産品の物販催事、道内の生産者やアーティスト等をつなぐイベントの開催 等
54	(株) 朝日新聞北海道支社	関連企画	<ul style="list-style-type: none"> ・「北海道150年 あなたと選ぶ重大ニュース」の紙面掲載 等 ・「北海道150年」記念ウォーキングイベントの実施 ・「北海道150年」記念シンポジウムの開催
55	男山(株)	関連企画	北海道150年を祝福するための北海道産酒造好適米を100%使用した大吟醸酒の製造、販売

注1：「プロジェクトの概要」は、現時点のものであり、今後変更の可能性があります。

注2：「関連企画」～北海道150年を象徴する記念セレモニーと連動して行う企画等

注3：「企画支援」～他の企業・団体等が行う北海道150年事業の企画等への支援

注4：「技術支援」～記念セレモニーの演目実施についての技術的な支援

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

参考資料 2

平成29年8月18日現在

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
1	(有)ナチュラルー	企業	○	—	「松浦武四郎の日記を読む」書籍化	「faura」連載中の「松浦武四郎が綴った蝦夷地」を書籍として出版。	全道	H30春出版予定
2	(NPO)カルチャーナイト北海道	団体	—	○	札幌の文化再発見シリーズⅢ「北キャンパス発！食と健康のサイエンスを知ろう」	北海道大学北キャンパスの研究施設見学ツアー、食と健康のサイエンスに関するワークショップ、パネル展示、食事体験を実施。	札幌	H29.7.7
3	(国大)小樽商科大学	大学	○	—	北の四大学ビジネスプラン発表会	道内の専門分野の異なる四大学(小樽商科大学・北見工業大学・帯広畜産大学・公立はこだて未来大学)の連携・交流によるビジネスプラン発表会を実施。	広域	H30.5～12
4	北海道経済連合会	団体	—	○	特別講演会「松浦武四郎が愛した北海道」	団体の「常任理事会・理事会合同会議」の場を活用し、松浦武四郎記念館主任学芸員の特別講演会を開催。	札幌	H29.5.18
5	北海道経済連合会	団体	—	○	松浦武四郎パネル展	団体の「定時総会」の場を活用し、北海道博物館協力のもと松浦武四郎パネル展を開催。	札幌	H29.6.8
6	網走サイクリング協会	団体	○	○	環北海道2400ライド	北海道の沿岸2,400kmを2日間かけてゆっくり回るサイクリングツアーを実施。	全道	H30.6.28～7.19
7	(一社)北海道広告業協会	団体	○	○	北海道広告業協会PR広告コンテスト	「150年！その先の北海道。」をテーマとして作品を募集したPR広告コンテストを開催。優秀作は、新聞、テレビ、ラジオの協力を得て展開。	全道	H29.6～H30.3
8	(株)アウラノ北海道クラシックカーラリー運営事務局	企業	—	○	北海道クラシックカーラリー2017	国内外に向けて、「クラシックカー」の魅力を発信するとともに、地域活性化等につなげる。設定コースの市町村等と連携し、地域交流の機会をつくる。	広域	H29.7.7～9
9	松浦武四郎まつり2017実行委員会	団体	—	○	松浦武四郎まつり2017 in 札幌	・松浦武四郎資料展 ・北海道150年写真展 ・北海道150年物語基調講演 ・ビデオレター上映 ・武四郎ワークショップ(パネルディスカッション) ・アイヌ音楽ミニコンサート	札幌	H29.7.17
10	札幌市内ホテル連絡協議会	団体	○	○	北海道150年事業応援プロジェクト	加盟ホテル共同企画として、以下の事業を実施。 ・ホームページでロゴマーク掲載 ・スタッフ制服にロゴバッチ着用 ・松浦武四郎クイズウォーク ・レストランスタンプラリー ・スタッフ出演ポスター制作・掲出 ・北海道の「食」の魅力再発見フェア(第1部:北海道ランチフェア、第2部:北海道朝食フェア、第3部:まるごと北海道フェア)	札幌	H29.7.17～H30.8.31
11	伊藤 広大	個人	○	—	北海道の自然を空撮、全天球写真で楽しむ！	ドローン、全天球カメラを使って北海道の自然を空撮した映像コンテンツの制作及びメディア事業者との連携。	全道	H30.1～12
12	Jewelry・Belle(松橋 沙江子)	個人	○	○	Jewelry・Belleプロデュース～Yoga×アイヌ音楽を通して伝えたいこと～	ヨガの動きとアイヌ音楽をコラボしたイベントを開催することで、北海道オリジナルのヨガとして、北海道文化とともに体験してもらおう健康増進事業の実施。	道内外	H29.5～H30.10
13	(NPO)ハタモク北海道	団体	—	○	ハタモク(働く目的を考える)北海道	学生と社会人で「何のために働くのか」を気楽に真剣に語り合える場を道内に創る、増やす活動「ハタモク北海道」の開催。	全道	H29.5～H30.3
14	札幌市資料館	市町村	—	○	カルチャートーク「武四郎碑に刻まれたアイヌ民族—民族の復権をめざして—」	北海道150年を記念し、名付け親として知られる松浦武四郎や武四郎に協力したアイヌの人々について、専門家による講演を実施。	札幌	H29.7.17

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
15	PIRICAMERA (谷杉 アキラ)	個人	—	○	写真集「PIRIKANOKA～アイヌ語地名写真探訪」出版事業	国指定名勝「ピリカノカ」を中心に、道内各地の美しい北海道原風景(アイヌ語地名)をアーティスティックなモノクロームで紹介する写真集を出版。	全道	H29.7.17 出版予定
16	(有)谷杉写真館	企業	○	—	書籍「写真館が視た北海道150年」出版事業	道内各地の貴重な古写真にスポットを当てながら、北海道の礎を築いた先人たちの物語を綴った書籍を出版。	全道	H30.7.17 出版予定
17	北海道鉄道観光資源研究会	団体	—	○	北海道の鉄道130年の過去、現在、そして未来へ	北海道開拓から現在に至る北海道発展の礎となった鉄道の歴史を中心にパネル展を開催。	札幌	H29.11.25～26
18	札幌国際観光(株) センチュリーロイヤルホテル	企業	—	○	北海道命名の地で栽培されたホワイトアスパラガスと浦河町のグリーンアスパラガスの饗宴「アスパラづくしコース」	ホテルとして、食を通じて「北海道150年事業」を応援するため、レストランでアスパラづくしの期間限定コース料理を提供。	札幌 ほか	H29.6.1～30
19	LOVEあばしり	団体	—	○	LOVEあばしり	・ミニコミ誌「LOVEあばしり」の発行 ・「出逢おう in あばしり」の開催	広域	H29.6～H29.12
20	北海道のPMピープル	団体	—	○	札幌学院大学「プロジェクトマネジメント入門」講義	札幌学院大学のグローバル科目としてプロジェクトマネジメントの講義を実施。演習のテーマとして「北海道150年事業」を取り上げ、学生がプロジェクトとして事業を考える。	札幌 江別	H29.6.7～7.26
21	阿寒クラシックトレイル研究会	団体	○	○	阿寒クラシックトレイル	松浦武四郎が探訪し、先人達が行脚した阿寒地域の古道を歩くトレッキングイベントなどを開催。	釧路 阿寒	応援企画 H29.9.23～10.29 みらい事業 H30.6～11
22	ダウン・ザ・テッシン・オーペツ実行委員会	団体	○	—	天塩川100マイル国際カヌーツーリング大会「ダウン・ザ・テッシン・オーペツスペシャル2018」	北海道遺産「天塩川」において、松浦武四郎生誕200年、北海道命名150年を記念してカヌーツーリング大会を国際スペシャル大会として開催。	広域	H30.7.14～17
23	美深町	市町村	○	—	美深町開拓120年記念事業	美深町開拓120年を迎えるにあたり、先人の苦勞と輝かしい足跡を讃えるとともに、松浦武四郎生誕200年、北海道命名150年の記念の年に新たなまちづくりのスタートにふさわしい記念事業を実施。	美深	記念イベント H30.4～12 記念式典 H30.10
24	私設資料館石狩尚古社	団体	○	—	中島家渡道150年記念展 アイヌ民族並びに和人のうつわ展	明治2年中島家が渡道し商売をした当時の道具、中島家で使用した什器、焼器並びにアイヌや和人の器200点を私設資料館で展示。	石狩	H30.7.1～11.4
25	(一財)道北地域旭川 地場産業振興センター	団体	○	○	道の駅から全国へ、北海道の価値発信事業	北海道150年の機会を活用し、松浦武四郎の故郷である三重県松阪市の道の駅をはじめ、全国の道の駅をメインターゲットに、地域資源やストーリーをパッケージとした価値の発信と経済交流を実施。	全国	H29.6～H30.12
26	フォールディング・コスモス・プロジェクト	団体	○	○	フォールディング・コスモス・プロジェクト	松浦武四郎が晩年に人生の集大成として集めた思い出の木片で作られた「一畳敷」をテーマに、北海道の木の文化や日本の文化を国内外に紹介しながら「記憶と交流」の場を作り上げていくプロジェクトを実施。	世界	H29.6～H30.6
27	(株)クリエイティブオ フィスキュー	企業	—	○	UHB「みんなのテレビ」番組内「未来に伝えたい キセキの北海道めし」コーナー企画	道内各地に代々根ざしてきた郷土料理(おふくろの味)を番組内でピックアップし、メニュー内容を磨き上げ、次世代へ繋ぐ新しい郷土の味として提供することにより、北海道150年を盛り上げる。	全道	H29.6～
28	(NPO)日本自治 ACADEMY	団体	○	○	どさんこティーンズ 北海道200年へのプロポーズ「高校生が訴える『未来の北海道』」作文コンクール	北海道内の高校生から「北海道200年へのプロポーズ」をテーマに作文を募集。「50年後の北海道はこんな北海道にしたい」という北海道の将来像、アイデアを提言。	全道	H29.7～H30.2
29	道南うみ街信用金庫	企業	○	—	北海道みらい事業 道南うみ街信用金庫杯少年軟式野球大会	道南うみ街信用金庫が創設90周年を迎えた2016年からスポーツを通じて地域を担う「少年の健全な育成」を目的として実施している少年野球大会を記念大会として実施。	道南	H30.8.25～9.24

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
30	ジンギスカン食普及拡大促進協議会	団体	○	—	未来へつなげよう、食べよう親と子の 大ジンパ	・ジンギスカンコンテスト 全道の子ども達から「愛されるジンギスカン」をテーマに絵画を募集。 ・親と子の大ジンギスカンパーティー 札幌・旭川・函館・帯広・釧路で、親子に参加してもらおうジンギスカンパーティーを開催。	全道	H30.2～H30.3
31	ジンギスカン食普及拡大促進協議会	団体	○	—	世界に広げよう、ジンギスカンの食文化と粋、そして未来へ(仮称)	北海道遺産「ジンギスカン」誕生の歴史と未来へ向けての可能性について、基調講演、パネルディスカッション、世界の人々と楽しむジンギスカンパーティーを通じて国内外に発信。	札幌	H30.7～H30.8
32	北海道文化団体協議会	団体	○	—	平成30年度道民芸術祭	全道で展開する舞台公演・展示会・文芸大会・研修会などにより、地域に密着した特色ある芸術文化活動に地域住民が参加する機会を提供するとともに、広く道民に鑑賞の機会を提供し、本道における芸術活動の振興を図る。 また、子供たちによる郷土芸能などの継承・舞台発表や様々な作品展示に継続的に取り組むことで、未来に向けた事業として今後も発展させる。	全道	H30.6～H30.12
33	美幌観光和牛まつり実行委員会	市町村	○	—	美幌観光和牛まつり	真夏のオホーツク最大の「食」のイベントとして定着しており、野外に焼肉炉を並べ、様々なステージショーのほか、露店や多彩なアトラクションもある「美幌観光和牛まつり」を北海道150年記念イベントとして実施。	美幌	H30.7.15
34	合同会社CONEXT／Tsunagu project運営会社	企業	—	○	Tsunagu project	「Tsunagu project」の活動の一環として、高円寺フェスにて「リトル北海道」イベントを開催。食、エンターテインメント、ワークショップ等で、色々な人達がつながり、様々なモノ達がつながり、昔と今とこれからの北海道を感じ、知ってもらおう取組を実施。	東京	H29.10.28～29
35	日本生命保険相互会社	企業	—	○	ニッセイビジネスマッチングイベント「拓!! 2017 in 札幌」	北海道の経済活性化に向けた「販路拡大」を目的としたビジネスマッチングイベントでの北海道150年事業PR。	全道	H29.10.10
36	北海道新聞社	企業	○	—	バイヤーズマーケット北海道2018	北海道で生産されたあらゆるジャンルの商品を道外のバイヤーなどに紹介。道内の企業と道外のバイヤー・企業とのマッチングの機会をつくるほか、一般公開し、道民に道産品の魅力を紹介する機会をつくる。	札幌	H30.7.19～22
37	札幌国際観光(株)センチュリーロイヤルホテル	企業	—	○	「北海道の名付け親 松浦武四郎」PR企画「松浦さん」割引キャンペーン	北海道の名付け親とも言われている松浦武四郎の名前とその功績をもっと広く知っていただきたいという思いから、名字が「松浦」の方を対象に「レストラン割引キャンペーン」を実施。	札幌ほか	H29.7.1～8.31
38	札幌国際観光(株)センチュリーロイヤルホテル	企業	—	○	北海道命名の地・音威子府村ロビー展	北海道命名の地とされる音威子府村所蔵の美術品やパネル等の展示、物販。	札幌	H29.7.1～20
39	スウェーデン芸術祭 IN 小樽 2018 実行委員会	団体	○	—	スウェーデン芸術祭 IN 小樽 2018	北海道150年、かつ日本・スウェーデン国交150周年の記念すべき年に、スウェーデンのアーティストをお迎えし、絵画や彫刻、インスタレーションによる現代アートの展示会を開催。	小樽	H30.7～H30.9
40	東日本高速道路(株)	企業	—	○	北海道スマホスタンプラリー	北海道のドライブ観光を促進するため、観光施設、道の駅、高速道SA・PAを押印スポットとしたスタンプラリーを実施。応募賞の一つに「北海道命名150年賞」を設定。	全道	H29.6～H29.11
41	(有)ビューティ・ネットワーク 足の休憩室	企業	○	○	有珠バカンス村プロジェクト	有珠の素晴らしさを広める活動(有珠善光寺マスコットZENちゃん、有珠MAP、有珠WEB等)を通じた北海道150年のPRを実施。	伊達	H29.8～H30.10

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
42	(公財)北海道女性協会	団体	—	○	平成29年度第2期 えるのす連続講座～女性大学～	社会経済情勢の変化に対応し、女性の社会参画に対する視座の広がりにより資することを目的として開催する講座において北海道150年事業をPR。	札幌	H29.8～H29.12
43	三浦 和春	個人	○	—	松浦武四郎の足跡を辿る～古稀の蕎麦職人が歩く北海道一周2,500km、150日	北海道周囲2,500kmを150日間で歩いて巡り、全道各地の福祉施設等を訪問し、道産そば粉による手打ち蕎麦を振る舞い、そば打ち体験会を実施。	全道	H30.5.11～10.8
44	むかわ町恐竜ワールドセンター	団体	—	○	むかわ恐竜アカデミア2017	事業を通じて、町内から産出する恐竜をはじめとした古生物化石について学び、まちの未来を担う子どもたちの夢と冒険心を育む「知的エネルギー資源」として活用するとともに、太古の昔に絶滅し、化石となって現代によみがえった古生物たちに敬意を表し、高齢化や人口減少問題に直面する地域の将来について考える契機とすることとし、北海道150年事業を応援する企画として実施。	むかわ	H29.8.5～20
45	(株)アシスタタイム	企業	—	○	故郷ねむろの活性化プロジェクト	・札幌で経営している根室出身者の飲食店を中心に紹介する「札幌ねむろMAP」の制作・配布 ・ねむろのおでかけWEBマガジン「ねむろっぷ」の運営(北海道150年事業応援企画として、根室から見た北海道150年振り返り取材を予定)	根室 札幌	H29.10
46	北海道の楽しい100人 vol.2 実行委員会	団体	○	○	北海道の楽しい100人 vol.2	様々なジャンルで活躍中の「北海道の楽しい人」が隔月で毎回4人ずつ登壇し、自身の活動とそこに込める思いを15分に凝縮して語るトークイベントを実施(トークゲストとして「北海道150年」にまつわる方を招聘)。	札幌	H29.8～H30.12
47	どさんこ青少年オーケストラ協会	団体	○	—	第3回北海道青少年少女オーケストラフェスティバル in 千歳～北海道150年～	道内にあるジュニアオーケストラの交流とネットワーク構築に向けて、これからの北海道の未来を支え、文化の担い手である青少年が集いハーモニーを奏でるフェスティバルを開催。	全道	H30.2.11
48	サッポロ未来展実行委員会	団体	○	○	第16回サッポロ未来展 in Takikawa、第17回サッポロ未来展 in Tomakomai	北海道にゆかりのある40歳未満の若手芸術家を中心となって、北海道の芸術・文化の振興を図ることを目的に、美術展覧会を開催。ワークショップや講演会などの交流イベントも企画。	広域	H29.10.7～10.22 H30.7～H30.8
49	テッシ・オ・ペツ賑わい創出協議会	団体	○	○	松浦武四郎生誕200年事業	北海道の命名者であり天塩川に所縁のある松浦武四郎をキーパーソンに、平成30年の生誕200年(北海道150年)へ向け、武四郎生誕地である三重県松阪市と連携してフォーラム、相互ツアーを開催する等、郷土愛の醸成及び地域振興に資する取組を実施する。	広域	H29.4～H30.12
50	北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部	高校	○	○	第19回・第20回・第21回定期演奏会	札幌国際情報高校吹奏楽部が広く道民に向けて開催する演奏会。「クラシカル」と「ダンプレ」(北海道発祥の新しい演奏スタイル)によって構成。	札幌	H29.7.31 H30.3.29 H30.7.16・31
51	北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部	高校	○	—	MDPサミット2018 in SAPPORO	3つの高校吹奏学部が広く道民に向けて開催する演奏会。「ダンプレ」(北海道発祥の新しい演奏スタイル)と「マーチング」それぞれと、その融合による動きのある吹奏楽を演奏。	広域	H30.5.27
52	(NPO)国際チェロアンサンブル協会	団体	○	—	北海道150年記念「150人のチェロ・コンサート in 札幌」	「1,000人のチェロ・コンサート」の文化を北の大地に根付かせることを目的として、札幌コンサートホール「Kitara」に150人のチェリストが一堂に会して演奏。	全国	H30.6.24
53	(株)フレンセル	企業	○	○	UNGA↑(プラス)	北海道開拓を語る上で欠かせない「北前船」をシンボルに、小樽に果たした役割、現代に遺したモノ、引き継がれているコトなどを商品やPOPを通して北海道150年と合わせて発信。	全国	H29.4～

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
54	(株)三興メディアコミュニティ	企業	—	○	北海道応援バラエティ! ガンキタ	自社制作番組内、番組HPでの北海道150年事業の応援、PR。	全道	H29.7～
55	定山溪らーめん忍者	企業	○	—	北海道命名150年記念「北海道の味めぐり」	北海道各地の名物料理のメニュー数を増やし、説明文も添えることによって、道外の方にも北海道の魅力を再認識してもらう。	札幌	H30.7.1～8.31
56	きこない咸臨丸まつり実行委員会	団体	—	○	きこない咸臨丸まつり2017	幕末に活躍し、木古内町サラキ岬沖に眠っている咸臨丸をテーマとしたイベントを実施。これに合わせて、会場(みそぎ公園)にPRブースを設置して、北海道150事業をPR。	木古内	H29.8.15～16
57	音威子府村	市町村	—	○	北海道命名の地 箴島まつり	「北海道命名の地碑」がある音威子府村箴島地区には、箴島駅があることから、鉄道の利用促進のほか、北海道の鉄道史、さらには、「北海道命名の地碑」PRを通じた北海道150年の歴史に触れていただくためのイベントを実施。	音威子府	H29.8.5
58	北海道観光ボランティア連絡協議会	団体	—	○	2017観光ホスピタリティ全道大会inあさひかわ	「蝦夷地より北加伊道、イランカラプテあさひかわ」をテーマに、北海道150年、旭川市旭山動物園開園50周年に関する講演等を通じて、観光ホスピタリティ運動の高揚に資する。	旭川	H29.10.12～13
59	おおば比呂司アートコレクション	団体	○	—	おおば比呂司、癒しの世界展	かつて広報紙「ほっかいどう」の表紙絵を描くなど道とも縁の深い画家であるおおば比呂司が2018年に没後30年を迎えるに当たり、その功績を広くしてもらうため、挿絵から油絵まで多彩な作品を集めた「おおば比呂司、癒しの世界」展を開催。	全道	H30.4～H30.10
60	合気護身術大東流無傳塾	団体	○	—	第18回大東流無傳塾友好演武大会及び第10回大東流無傳塾オープンセミナー	北海道から世界に向けて発信し続けている武術「大東流合気柔術」について、北海道150年を記念する演武大会やオープンセミナーを開催。	札幌	H30.5～H30.10
61	(株)阪急交通社	企業	○	○	北海道方面への旅行商品販売事業	2018年の北海道方面への旅行商品販売にあたり、北海道150年を幅広く告知することで、道外からの旅行者数増加を図る。	全国	H29.8～H30.12
62	芝ざくら植栽60年記念事業実行委員会	団体	○	○	芝ざくら植栽60年記念プロジェクト及び植栽60年記念事業	1959年に滝上町の芝ざくら植栽が本格化してから、2018年に60年という歴史を刻むことから、道内外の芝ざくら観光地や近隣の花観光地期と連携し、その歴史を振り返り、未来に向けての記念事業と各種PR事業を展開するとともに、60年記念イベントを「童話村たきのうえ芝ざくらまつり」と合わせて開催。	全国	H29.7～H30.6
63	津別町	市町村	○	—	第4回 全国木のまちサミット2018 in つべつ	木材利用に取り組もうとしている全国の市町村等関係者が一堂に会し、地域材利用促進のための課題とその解決策を一緒に考え、木材利用の促進と国産材自給率の向上を加速化する足掛かりとする「全国木のまちサミット」を開催。津別町の林業・林産業、木材利用を事例として全国発信の場とする。	全国	H30.10.11～12
64	(株)わたらい	企業	○	—	北海道150年記念の日本酒「北海道プレミアム」の製造・販売	道産米を使用した日本酒を道外の蔵元と協力して製造・販売し、北海道の酒米の魅力を道内外へアピールするほか、SAKEを通じて世界にも発信する。	全国	H30.5～販売開始
65	(株)北海道観光物産興社	企業	○	—	北海道150年記念土産製造事業	道内企業との連携による記念土産品の製造・普及により、国内外へ北海道150年を発信する。	全道	H30.1～12販売
66	酪農学園大学	団体	○	—	酪農公開講座開催事業	北海道が歩んできた酪農の歴史を振り返るとともに、スマート農業に関する最新情報を講演会方式で発表する。	札幌	H30.4～H31.2

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
67	JRA日本中央競馬会 日高育成牧場	企業	○	—	日高育成牧場 場内見学ツアー	通常、関係者以外立入禁止としている日高育成牧場内を紹介し、馬に対する関心・興味を高める。	浦河	H30.7～H30.10
68	北海道酒造協同組合	団体	○	—	さっぽろ雪まつり「地酒販売所」PR	北海道酒造協同組合が設置するさっぽろ雪まつり「地酒販売所」で実施する道産酒類のPR活動において、北海道150年のPRも実施。	札幌	H30.2.5～12
69	北海道酒造協同組合	団体	○	—	全国日本酒フェア「北海道ブース」PR	北海道酒造協同組合が設置する全国日本酒フェア「北海道ブース」で実施する道産酒類のPR活動において、北海道150年のPRも実施。	東京	H30.6月中旬
70	鹿追町	市町村	○	—	バイオマス・水素エネルギー学習会	バイオマス資源を活用した再生可能エネルギーや次世代エネルギーである水素燃料を活用した取組などについて、未来を担う子どもたちが学び、再生可能エネルギーや農業への理解を深める。	鹿追	H30.7月下旬 ～8月上旬
71	東十勝ロングトレイル 協議会	団体	○	—	「海のルート」湧洞沼・生花苗沼フットパス&サイクルツアー2018	東十勝に存在する様々な地域資源をロングトレイルとしてネットワーク化し、観光地としての魅力向上を図るとともに、交流人口拡大及び地域活性化に結び付ける。平成30年は湖沼にスポットを当て、サイクルツアーも併催。	十勝	H30.6.30
72	(一社)帯広建設業協会	団体	○	—	十勝建設の歴史展(明治～平成)	明治から平成に至る十勝帯広の建造物等を紹介した写真展を開催。	帯広	H30.7.21～22
73	しんとく新そば祭り実行委員会	団体	○	—	北海道そば祭り(第17回しんとく新そば祭り)	「そば」を通じた地域おこしと地域の活性化を目的に毎年開催している「しんとく新そば祭り」を、北海道150年に合わせて規模を拡大。全国一の生産量を誇る北海道の「そば」を全国にアピールする。	新得	H30.9.29～30
74	リマンベ	団体	○	○	リマンベ	インターネットを活用した地域活性化のために運営しているウェブメディア「リマンベ」において、これからの北海道開拓のキーマンの発掘、情報発信等。	長万部	H29.8～H30.12
75	(一社)木古内公益振興社	企業	—	○	北海道150年記念「150円セール」	道の駅「みそぎの郷きこない」で人気の商品を150円で販売し、北海道150年事業をPR。	木古内	H29.8.11～17
76	星澤クッキングスタジオ	企業	○	—	北海道料理本出版	150年を機に、長年食べ継がれてきた北海道の地方料理を調査、選択してまとめ、誰もが作りやすい量と内容、料理法を写真と共に掲載する料理本の出版。	全道	H30.5～6月 出版予定
77	しかべ海と温泉のまつり実行委員会	団体	○	—	第37回しかべ海と温泉のまつり	鹿部町の豊かな自然環境と観光資源を活用した町最大のイベントにおいて、北海道150年事業をPR。	鹿部	H30.8.18
78	札幌国際観光株式会社 センチュリーロイヤルホテル	企業	○	○	ハスカップイベントティー提供	ホテル内ティーラウンジにおいて、アイヌの人たちが愛用していた「エント茶」とアイヌ語「ハシカプ」を由来とする北海道産ハスカップのジャムを用いたオリジナル茶を販売し、食を通じて北海道150年事業を応援。	札幌	H29.9～H30.8
79	アマチュア無線局 JA8DHV (中嶋 裕一)	個人	○	○	交信証による北海道150年事業のPR	アマチュア無線家同士が交信した証として発行する交信証(QSL)で、北海道150年事業を紹介し国内に広くPRする。	全国	H29.8～H30.12
80	K&N 備忘録工房 (西山 代四男)	個人	○	○	みらいへ繋がる150年の節目、「記憶を記録」。	貴重な歴史的資料や文化的価値がある諸資料を、「記憶を記録」として伝え、みらいへ繋がる、北海道150年事業のPR活動の一環として展開。	渡島 檜山	H29.8～H30.5

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
81	ほっかいどう学を学ぶ会	団体	○	—	ほっかいどう学を学ぶ会～北海道命名150年から未来を探る～	「ほっかいどう学を学ぶ会」設立10年目を迎える2018年に、「北海道みらい事業」の基本理念を共有しながら、松浦武四郎関連の講演会や研究発表、武四郎故郷の松阪市訪問、武四郎の歩みに関する歴史探訪ツアーなどを実施。	道内 三重県	H30.1～H30.12
82	「手稲記念館」移動展示会実行委員会	団体	—	○	「手稲記念館」移動展示会	手稲の歴史的遺産を子どもたち世代を含め多くの方に知ってもらうため、「手稲記念館」移動展示等を実施。	札幌	H29.11.1～12
83	新川流域を楽しくする会	団体	○	—	新川ルネッサンス(新川を北海道遺産に)	新川開削130年を契機に、運河としての新しい機能を持たせることで、新川流域の歴史的価値を再考するとともに、観光資源として再生。	札幌	H30.6～H30.8
84	北の紙工房 紙びより(東野 早奈絵)	個人	○	○	蝦夷和紙プロジェクト	北海道で育った植物から、地元の人々の協力により、できるだけ伝統的な製法で和紙を作り出すワークショップを開催。	札幌	H29.10.14 H30未定
85	天塩町	市町村	○	—	天塩町スポーツ教育推進事業	将来を担う子どもたちへのスポーツ教育を推進するため、オンラインによる部活動支援、アスリートとの触れ合い事業等を実施。	道北	H30.4～12 10月7日(体育の日)
86	青空まつり実行委員会・新篠津村	市町村	—	○	第38回新しのつ青空まつり	新篠津村で開催されるイベント「第38回新しのつ青空まつり」の会場で北海道150事業をPR。	新篠津	H29.8.26
合計			58	49	107事業			

スポンサー、サポーター(寄附者)一覧

(平成29年8月28日現在)

■ スポンサー(企業・団体)

1	北海道シンクタンク協議会
2	株式会社イー・シー・プロ
3	株式会社北海道クラウン
4	大地コンサルタント株式会社
5	北海道物流開発株式会社
6	株式会社内田洋行北海道支店
7	株式会社富士建設コンサル
8	藤井測量設計株式会社
9	株式会社日興ジオテック
10	株式会社葵開発コンサル
11	国分北海道株式会社
12	株式会社協和コンサルタント
13	株式会社アサヒ建設コンサルタント

■ サポーター(個人)

1	野原 満
2	矢野 友也
3	矢野 遙香
4	松本 貴義
5	他1名

(敬称略)

総額:6,327,136円